

御油小「校長室より」2学期学校の風景3



【授業参観・PTA クリーン作戦 9月20日】

9月20日（土）は、授業参観とPTA主催のクリーン作戦にご参加いただき、ありがとうございました。授業参観では、いつもよりちょっぴりおとなしい子もいましたが、どの子も一生懸命に学ぶ姿を見せてくれました。タブレットを当たり前のように使いこなしているクラスもあれば、友達と意見を交換して、自分の考えを深めている姿もありました。

授業参観の後は、PTA主催のクリーン作戦が行われました。雨が降るかもしれないという心配な天気でしたが、大勢の大人と子どもたちが力を合わせ、あっという間に校内がきれいになっていく様子に胸が熱くなりました。皆様のご協力のおかげで、学校が見違えるようにきれいになりました。

今回の授業参観とクリーン作戦が、子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、学校をより身近に感じてもらえる良い機会になったなら幸いです。これからも、子どもたちの成長をみんなで見守っていかれたらと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



【5年生 落語 9月24日】

落語家の三遊亭鳳月さんを学校にお招きし、5年生を対象に落語会を開催しました。初めての落語に少し緊張した様子の子どもたちでしたが、鳳月さんが扇子や手ぬぐいを巧みに使い、熱いお蕎麦を食べる仕草を披露してくださると、そのリアルな表現にみんなの目は釘付けになりました。「本当にそこに熱いお蕎麦があるみたい!」と、驚きの声が上がりました。そして、代表の子が実際に小道具を使って挑戦する貴重な機会をいただきました。みんな真剣な眼差しで鳳月さんの指導を受けていました。

その後は、いよいよ本番の落語です。鳳月さんは「鶴」と「牛褒め」というお話を披露してくださいました。鳳月さんの軽快な語り口と豊かな表現力に、会場はたちまち大爆笑の渦に包まれました。子どもたちの笑い声がいっぱいに響き渡り、本当に楽しいひとときでした。

最後の質問コーナーでは、「どうしたらそんなに面白いことが言えるのですか?」というユニークな質問が飛び出し、鳳月さんからは「面白くなるためには、人前でどんどん失敗することが大事」という、子どもたちにとって大きな励みとなる温かいお言葉をいただきました。

今回の落語会は、子どもたちにとって、日本の伝統芸能である落語の楽しさに触れるだけでなく、表現することの面白さや、失敗を恐れずに挑戦することの大切さを学ぶ、素晴らしい機会となりました。鳳月さん、本当にありがとうございました。



三遊亭鳳月さんは小坂井町出身で、五代目圓楽一門会の落語家さんです



お辞儀をする時は三角形に鼻を入れます



サインをいただき、ありがとうございました